



# あしたのために

令和4年2月24日  
東京都立立川ろう学校長  
村野 一臣

今日は、入学試験や入学相談や面接、就職先への手続や健康診断等、新年度に向けた準備が多くなってきています。中学部や高等部では学年末考査（期末テスト）が行われました。また、この時期は1年間の生活を振り返り、4月からの進級、進学、就職へ歩みだす準備期間でもあります。幼児、児童、生徒の皆さんには、「今年できるようになったこと」や「この後できるようになりたいこと」、保護者の皆さまにおいては、「お子さんにさらに身に付けてほしいこと」や「身に付けるために必要な手立て」について改めて考えるきっかけにいただければ幸いです。

## 高校生求職活動セミナー実施

高等部では毎年、東京仕事センターから講師をお招きし、高校生求職活動セミナーを実施しています。今回は、2月7日実施した、高2と高3の内容を簡単に紹介します。高2は「自己PRと話す練習」、高3は「働くことについて考えてみよう」をテーマにお話をいただきました。

高2の「自己PRと話す練習」は、就職するために必要な面接を目的とした内容でした。「面接とは何か」「企業はどんな人を求めているか」「あなたの【すてきなところ】」「自己PRのシナリオ作成と話す練習」という流れで講義していただきました。

「あなたの【すてきなところ】」では、他の人から見たすてきなところを書いてもらい、自分では気づけていないこともたくさん発見したようです。また、短所と思われるところも、考えようによっては長所になることも教わり、いい経験になったと思います。

例) 気が弱い ⇒ 慎重、用心深い      計画性がない ⇒ 発想力が豊か  
対応力がある

高3の「働くことについて考えてみよう」は、「社会に出る・働くことを考える」「社会人としてのマナー・大切なことを学ぶ」という流れで講義をしていただきました。

まずは、生徒と社会人の違いから話が始まり、先生と上司の違いについて話していただきました。右の表が生徒と社会人の違いになります。大切なところは赤字になります。特に、報連相は仕事をする上では重要になってきます。

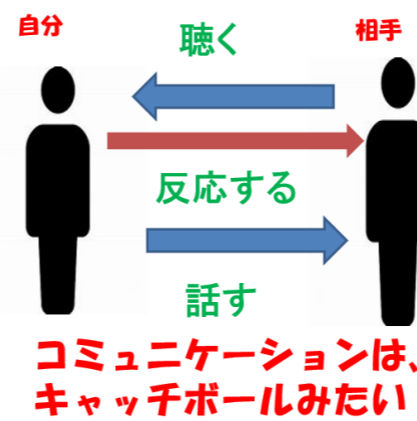
	生徒	社会人
やること	勉強・部活動	<b>仕事</b> をする
だれのためか	自分のため	お客様のため 家族のため
人間関係	同年齢の人・先生	年齢差のある人たち・上司
物事の進め方	先生からの指示	<b>報告 連絡 相談</b>
求められること	勉強して覚える できるようになる	自分の役割を果たす 会社に認められる

報告：経過や結果を知らせること（指示を出した人にする）  
連絡：情報を知らせること、通知すること（必要な人みんなにする）  
相談：問題解決のため意見を聞く（上司や先輩にする）

次に「企業はどんな人を求めているのか」の話で、面接で重視されることに関して話していただきました。この内容は、自己PR作成にも大きく係わる内容になっているため、高2のセミナーでも説明を受けています。以下が面接で重視されることです。

- 1位 コミュニケーション能力
- 2位 協調性（チームワーク）
- 3位 積極性（チャレンジ精神）
- 4位 基本的な生活態度    5位 責任感    6位 職業観／勤労意欲
- 7位 一般常識・一般教養    8位 部活動・生徒会活動    9位 学業・成績

企業が求めるのは学校成績ではなく、コミュニケーション能力が第1位になっています。ここからはコミュニケーションについて話していただいた内容をまとめます。基本的なコミュニケーションとは以下の図になります。



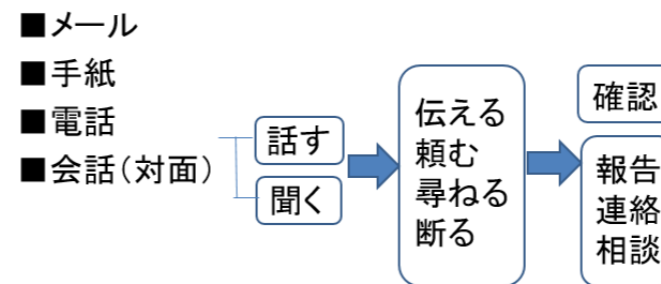
「話す」「聴く」だけではコミュニケーションとは言えません。「反応する」があって、初めてコミュニケーションが成り立ちます。このセミナーの時も、講師が問いかけた時、反応のない生徒がたくさんいました。反応がなければ、分かったのか、分からないのか判断することもできません。講師からコミュニケーションの話をしていただいた後は、声を出したり、うなずいたりして反応を示すようになりました。これで、講師と生徒のコミュニケーションが成り立ったことになります。

皆さんはどうですか？先生から連絡があった時、授業中など反応していませんか？

次に職場のコミュニケーションです。仕事に必要な情報伝達の種類は以下のようになっています。

職場の情報伝達の種類

報連相に関しては、先ほど説明しました。ここでいう確認とは以下の内容です。



自分の考えや理解・行動が正しいかどうかを相手に聞いて、相手と同じにすること。  
●決まったこと ●間違いはないか ●あいまいなこと など内容をはっきりさせる

あいさつは

- 「した方が良さからするのではなく、できる人みんなにする」
- 「チャンスがあれば、必ずする」
- 「そのチャンスが、次のチャンスを連れてくる！」

コミュニケーション能力を向上させるためには、日々のあいさつが大切だというお話がありました。自分から「明るく」「笑顔で」「大きな声で」「相手に届くように」挨拶をしてみましょう。そうすれば、同じようにあいさつが返ってきます。そこで、コミュニケーションが成り立ちます。意識してやってみましょう！！